

## 【平成16年1月から平成33年3月に消化器内科にて食道胃静脈瘤の内視鏡治療を受けた患者さん、およびご家族の方へ】

当研究の対象者として該当される方にお知らせ致します。対象とされることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、お手数ですが下記連絡先までご連絡ください。

### 【研究タイトル】

食道胃静脈瘤\*1 出血症例の病態と治療法についての検討

\*1:食道胃静脈瘤とは、食道や胃の血管が血の流れが増えることで膨張し、こぶ状になったもののことです。

### 【研究背景・目的】

肝硬変や膵臓の病気の方では、肝臓に流れ込む血管である門脈の圧が上昇することにより、食道・胃静脈瘤を合併することが知られています。一旦静脈瘤が出血をきたすと、もともと肝臓の機能が悪いこともあり、胃潰瘍などからの出血よりも重篤となり、命にかかわるような状況になることも少なくありません。

食道胃静脈瘤出血を起こした患者さんの臨床像（年齢や病状、治療方法など）を検討し、どのように診断・治療することで、病気を改善させ、より長期に生存することが可能となるかを検討します。

### 【研究期間・取得情報】

- ・研究期間は、平成30年3月27日から平成34年3月31日
- ・対象：平成16年1月1日から平成33年3月31日までに消化器内科へ入院された、または食道・胃静脈瘤出血で治療を受けた患者さん
- ・取得情報：性別、年齢、診察所見、内視鏡検査所見、画像所見、基礎疾患、血液検査結果、肝臓合併の有無、食道静脈瘤合併の有無、臨床経過、治療方法・内容、治療成績、再出血の有無、予後

### 【個人情報の取扱い】

研究の際の個人情報の取り扱いは、研究責任者により厳重に管理され、外部への研究発表の際には患者さん個人を特定する情報は含まないようにして行います。

研究の対象となることを望まない旨の申し出があった場合には、ただちに研究対

象から除外します。なお、匿名化（データの識別のために個人を特定できる情報を番号・記号等に置き換えること）を行った後の患者さんの情報については、研究から除外できない場合もありますのでご了承下さい。

## 【診療記録(カルテ)等の開示について】

当院は、研究に使用しました患者さんの診療記録等について、患者さんが開示を求められた場合には、遅滞なく内容を確認し、当院の「患者情報の提供等に関する指針」に従って対応いたします。当院の診療記録等に関してのご質問や患者さんの個人情報のお問い合わせは、下記、「問い合わせ先」にてお受けいたします。

- ・ 診療記録を複写・印刷する場合の料金：枚数×20 円＋消費税

## 【研究組織】

研究責任者：飯塚病院 消化器内科 赤星 和也

## 【問い合わせ先】

飯塚病院 消化器内科 久保川 賢  
〒820-8505 福岡県飯塚市芳雄町 3-83  
TEL：0948-22-3800（代表）